

2名募集

2023年10月

観光・水産

北海道
函館市
みなみかやべ
南茅部

地域おこし協力隊急募!

—世界遺産の縄文遺跡と日本一の昆布のまち—

ON LINE
で
同時開催

2023年
8月8日(火) 19:00-20:30

東京オフィス2023年第379回ふるさと暮らしセミナー

事前予約制

地域おこし協力隊 募集セミナー

会場:ふるさと回帰支援センター
東京交通会館8階(東京・有楽町)

共催:認定NPO法人
ふるさと回帰支援センター

●セミナーのプログラム

- 18:45 開場
- 19:00 開会あいさつ・地域の魅力を情熱紹介
池田南茅部支所長
- 19:20 地域おこし協力隊のミッション
長谷山産業建設課長
- 19:40 南茅部に移住して起業して一体験談を激白—
モノトーンブレインズ 山田代表(リモート)
- 20:00 なんでも質問コーナー
- 20:30 閉会

クリエイティブディレクター

山田貴久氏(函館市出身)

コンピューターのCEや「新横浜ラーメン博物館」で企画・運営を担当。2011年函館にUターンし、フリーのクリエイティブディレクターとして活動



予約はこちらの入力フォームから →

予約締切 8月7日(月)



出張相談デスク—地域のこともなんでも教えます

事前予約制

日時 2023年8月9日(水) ①10:00②11:00③12:00④13:00-各45分

会場 ふるさと回帰支援センター内
北海道移住相談窓口「どさんこ交流テラス」[東京・有楽町]

予約 函館市南茅部支所地域振興課 Tel 0138-25-5111

E-mail:mi-chiiki@city.hakodate.hokkaido.jp

函館市は、言わずと知れた観光地です。

南茅部は平成16年にその函館市の仲間となりましたが、残念ながら知名度はまだ低いです。

この地域では、古くから漁業が盛んで、昭和40年代には我が国最初の昆布養殖に成功して昆布の生産量は日本一。さらには北海道七椏網(現在の定置網)漁業の発祥の地なのです。

また、令和3年7月に世界文化遺産として登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の「丸船遺跡」と「垣ノ島遺跡」もあります。

二んなに地域資源が豊富でも南茅部は、人口減少・高齢化に苛まれています。

この地域を一緒に知恵を出して汗を流しながら活躍してくれる仲間を探しています。

そうです。今、これを一緒にやるあなたの力が必要なのです。

勇気を出して「一歩前に踏み出してみませんか。」

南茅部はどんなところ

平成16年に他の3町1村とともに合併した南茅部は、昆布をはじめとする水産資源はもとより、世界遺産となった縄文遺跡のほか、温泉・自然など特色のある新たな地域です。一方で、人口減少や少子高齢化が避けられない状況であるほか、交流人口も伸び悩んでおり、地域経済の縮小や後継者不足など、様々な課題が生じています。

気候は、北海道のなかでは雪が少なく温暖です。地域内には、スポーツセンターや温水プール、スキー場、キャンプ場などの公共施設も充実しています。また、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンター、寿司店・喫茶店なども営業しており、インターネットも光回線が通っています。

平均気温：8.7℃ 日最高気温：24.0℃ 日最低気温-5.3℃ 一気象庁提供（1991-2020平均）

国勢調査data (2020年)	人口	65歳以上	3世代 世帯率	労働力 人口率	農林漁業就 業者世帯率	持ち家率
函館市	251,084人	36.02%	5.88%	51.19%	1.01%	56.24%
うち南茅部支所	4,538人	43.46%	22.20%	61.46%	23.13%	87.42%

○漁業の概要

約34キロメートルの海岸線に10の漁港を有し、日本一の生産量の真昆布や本地域が発祥の北海道大謀網漁などにより、年間100億円を超える漁業生産高となっています。



○世界遺産と国宝

2021年に世界文化遺産となった「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産である「大船遺跡」と「垣ノ島遺跡」があります。また、北海道初の国宝、中空土偶が縄文文化交流センターに展示されています。



◆地域おこし協力隊のミッション

函館市では南茅部地域で活動する「観光振興コーディネーター」と「水産振興コーディネーター」の2名を募集します。「観光振興コーディネーター」は、地域の観光資源の発掘と商品化の検討や地域イベントの企画・実施などの活動を想定しています。「水産振興コーディネーター」は、水産業の収益増に資する効率化や商品化等の検討や地域の水産物のブランディングなどの活動を想定しています。また、2名で協力しながら、SNS やWEB 等を通じた情報発信や地域内の住民との交流プログラムなどの活動をしていただきます。

◆地域おこし協力隊募集の概要

■募集人数 2名

■応募資格

- ・函館市南茅部支所管内へ住民票を異動する意思を有する方
- ・隊員としての活動期間終了後も函館市南茅部支所管内に定住する意欲を持っている方
- ・令和5年4月1日現在において20歳以上の方 などの要件があり

■雇用形態・期間

- ・函館市が地域おこし協力隊員として委嘱しますが、函館市との雇用契約は発生しません。(函館市と契約をした事業者が職員として雇用しますので、事業者の就業規則が適用されます。)
- ・任用期間は委嘱の日(原則:令和5年10月1日)から令和6年3月31日まで(委嘱の日から起算して、最大3年まで延長することができます。)

■活動時間

- ・活動時間 原則 午前8時45分から午後5時30分(休憩1時間)
- ・活動日 原則 月曜日から金曜日の週5日間(週休2日制)

■報償費

- ・月額 190,000円以上(賞与あり)

■福利厚生

- ・健康保険、厚生年金、雇用保険に加入
- ・有給休暇・特別休暇あり
- ・家賃補助あり

■活動費

- ・予算の範囲内で活動用車両の借上費、活動旅費等移動に要する経費、その他隊員の活動に要する旅費など

■申込受付期間

- ・令和5年7月21日(金)から8月21日(月)まで(当日消印有効)

■募集要領

- ・函館市のホームページからダウンロードしてください。

